

研究室訪問 2026年5月16日(土) 開催

☆各研究室の詳細は、ホームページの「研究室紹介」をご覧ください。

<https://sahswww.med.osaka-u.ac.jp/jpn/departments/index.html>

研究室	教員	在室時間	対応者(場所)	参加者のみなさんへ	備考
統合保健看護科学分野 看護実践開発科学講座					
慢性疾患看護学	清水教授	13:00~15:00	清水 安子 教授 (北研究棟/5階 B518室)	慢性疾患をもつ人とその家族への看護技術、セルフケア支援技術に関する研究、看護の質向上のための看護実践能力の育成やケアシステムの開発に関する研究を行っています。エンパワーメント、エンドオブライフケアなど病気をもちながらその人らしく生きることを支えるために、様々な角度から研究を行っています。研究力を高め、看護実践力につなげることを大事にしています。	いつでもメールでご相談ください。 shimizuy@sahs.med.osaka-u.ac.jp
急性期・緩和ケア学	荒尾教授	荒尾: 10:30~12:00	荒尾 晴恵 教授 (北研究棟/5階 B515室)	がん患者と家族への看護に関する多様な研究に取り組んでいます。また、領域を問わない緩和ケアについても取り組んでおり、患者・家族だけでなく、遺族ケアについても研究テーマとしています。さらに、ACPやがんサバイバーシップ、がん医療における地域連携や周手術期看護に関する研究テーマ等を広く扱っています。これらの領域に興味がある方をお待ちしています。	面談は随時対応しますので、メールでご相談ください。 s-yamamoto@sahs.med.osaka-u.ac.jp(山本瀬奈)
	山本瀬奈准教授	*山本瀬奈准教授は学会出張のため別途対応			
老年看護学	竹屋教授	山川: 10:30~12:00	山川 みやえ 准教授 (北研究棟/5階 B517室)	在宅薬物治療の多職種連携、高齢者の機能評価の臨床活用に加え、認知症の本人と家族への両輪支援、アイトラッキングや睡眠センサーの活用、レセプト解析などを通して、超高齢社会でも幸せに生きられるような実践的な研究を行っています。医学・工学・情報学・企業・介護業界など多領域との協働から現場の実践を問い続け、社会を変える研究を一緒に進めていきましょう。	当日参加できない人は下記までご連絡ください。 ytakeya@sahs.med.osaka-u.ac.jp (竹屋) miyataabu@sahs.med.osaka-u.ac.jp (山川)
	山川准教授	*竹屋教授は学会に参加しているので個別にアポイントを取ってください			
精神保健看護学	武用教授	13:00~16:00	武用 百子 教授 (北研究棟/5階 B512室)	精神科領域に加え、身体疾患を有する人のメンタルヘルスにも対象を広げた研究を展開しています。とくに、周産期メンタルヘルスやPICS(集中治療後症候群)は現在進行中の重点テーマです。さらに、企業の技術を活用し、AIを用いて臨床実践そのものの変革を志向した研究にも取り組んでいます。また、精神看護にとどまらず、看護教育や看護管理に関する研究にも対応可能です。教育方法の開発や人材育成、実践の質向上に関する研究など、幅広いテーマについて指導を行っています。加えて、精神科で働いている方のNPコースへの進学を推奨しています。精神科で身体を診ることができれば、精神科はずいぶん変わります。一緒に臨床の課題を考えていきましょう！	当日、研究室訪問ができない場合は、いつでもメールでご相談ください！ momo-bu@sahs.med.osaka-u.ac.jp
周手術期管理学	上野教授	14:00~16:00	上野 高義 教授 (北研究棟/5階 B514室)	周術期に関する研究全般を行っています。また、周術期に関する人材育成のお手伝い(前期課程では、麻酔科と協力し周麻酔期看護師の育成、また、後期課程では、臨床工学技士指導者育成コースにて臨床工学関連の研究)を行っています。お気軽に声をかけてください。	質問などは uenotm@sahs.med.osaka-u.ac.jp まで！

研究室	教員	在室時間	対応者(場所)	参加者のみなさんへ	備考
統合看護科学分野 生命育成看護科学講座					
助産学・ リプロダクティブヘルス	白石教授	10:30~14:00	白石 三恵 教授 (北研究棟4階 B414室)	妊娠前の女性の健康増進、妊娠期から育児期の女性の合併症予防に向けた助産ケアの提案やセルフケア能力を高める支援に関する研究を行っています。(白石教授)	当日参加できない人は、下記までご連絡ください。 mi-shi@sahs.med.osaka-u.ac.jp(白石) 堀口准教授は、育児休業中ですので、事前面談は不要です。
	堀口准教授	—	—	周産期メンタルヘルスに焦点を当て、母と子、さらには家族が楽しく過ごせる環境について研究をしています。(堀口准教授)	
母性胎児科学	遠藤教授	当日不在	遠藤 誠之 教授 (北研究棟 4階 B412室)	胎児診断治療、流死産へのグリーフケア、骨盤臓器脱、よりよいお産・育児環境づくりまで、幅広い視点で研究をすすめています。希望者には相談の上、超音波検査士資格取得のサポートも行います。	あいにく説明会当日は北海道で日本産科婦人科学会に参加しているため、不在です。説明会以外でも連絡をいただければ対応致します。いつでもメールでご相談ください。 mendoh@sahs.med.osaka-u.ac.jp
ウィメンズヘルス科学	渡邊浩子教授	当日不在	渡邊 浩子 教授 (北研究棟 3階 B319号室)	妊娠前から育児期の女性の健康支援に関する研究、国内外の母子保健向上の支援策に関する研究を行っています。	いつでもメールでご相談ください。 watanabe@sahs.med.osaka-u.ac.jp
小児・家族看護学	山崎教授	11:00~16:00	山崎 あけみ 教授 (北研究棟 4階 B419号室)	小児看護学、家族看護学全般について、実践に根ざした研究の問いの立て方から、計画書作成・フィールドでのデータ収集・分析・論文執筆・発表まで院生が主体的に学び続けられるように指導します。 遺伝カウンセリングコースご希望の方は、家族面談の技法・分析などに関心のある方ご連絡ください。	いつでもメールでご相談ください。 akemiyamazaki@sahs.med.osaka-u.ac.jp(山崎) tkawahara@sahs.med.osaka-u.ac.jp(川原)
	川原准教授	11:00~15:00	川原 妙 准教授 (北研究棟 4階 B415号室)		
成育小児科学	山本賢一准教授	13:00~16:00 11:00~15:00 2026.5.14更新	山本 賢一 准教授 (北研究棟 4階 B417号室)	遺伝、遺伝医療、遺伝性疾患の原因探索やQOLに関する研究を行っています。遺伝カウンセリングコースも募集しています。	大学院説明会日での面談希望者は事前に希望時間(30分刻み)のご連絡をください。事前アポイントを優先して対応させていただきます。見学会日以外も対応していますので、いつでもメールでご相談ください。 ky.ped23@sahs.med.osaka-u.ac.jp

研究室	教員	在室時間	対応者(場所)	参加者のみなさんへ	備考
統合保健看護科学分野 総合ヘルスプロモーション科学講座					
看護管理学	石井教授	13:00~16:00	石井 豊恵 教授 (北研究棟2階 看護セミナー室)	看護業務や技術を定量的に評価・可視化し、ICTやロボティクスも活用しながら、教育・支援技術の開発と看護の質向上を目指す多角的研究を行なっています。他専門分野との連携研究が多いです。	当日、研究室訪問できない場合は、メールでご相談ください。 atsue@sahs.med.osaka-u.ac.jp
看護管理学	大村准教授	当日不在	大村 優華 准教授 (北研究棟 3階 B316)	基礎看護技術に関する研究を行っています。ぜひ一緒に研究しましょう。	当日は不在となりますが、お気軽にメールでご相談ください。 omura@sahs.med.osaka-u.ac.jp
包括看護科学	樺山教授	10:30~16:00	樺山 舞 教授 (北研究棟 3階 B320-1院生室)	生活習慣病や介護予防をテーマに行政や地域コミュニティと協働した研究を幅広く行っています。心身・社会・環境等の観点から、健康な地域づくりやソーシャルキャピタルの醸成を検討しています。ぜひ一緒に研究しましょう。	当日、研究室訪問できない場合は、メールでお気軽にご相談ください。 kabayama@sahs.med.osaka-u.ac.jp
地域ヘルスケアシステム科学	小西教授	10:30~14:00 B314室 14:00~16:00 D415室	小西 かおる 教授 (北研究棟/3階 B314室) (南研究棟/4階 D415室)	神経難病の在宅療養支援、お寺を拠点としたまちづくり、医療的ケア児(者)の緊急災害支援対策、地域職域連携による健康づくりなど、地域をフィールドにした幅広い研究を行っています。	いつでもメールでご相談ください。 kkonishi@sahs.med.osaka-u.ac.jp
公衆衛生看護学	蔭山教授	11:00頃~14:00	蔭山 正子 教授 (北研究棟 3階 B313号室)	精神保健と母子保健の領域で、家族支援、育児支援、性と生殖の支援、保健師の支援技術などを研究しています。	オンライン面談も可能です。当日参加できない方はメールでご連絡ください。 kageyama@sahs.med.osaka-u.ac.jp
公衆衛生看護学	小出准教授	当日不在	小出 恵子 准教授 (北研究棟 4階 B416研究室)	働く人々の生活習慣病予防や健康づくりと、保健師活動をテーマに研究をしています。	当日は不在にしますが、オンライン面談も可能です。メールでご連絡ください。 keiko@sahs.med.osaka-u.ac.jp
ヘルスプロモーション・システム科学	神出教授	13:30~16:00	神出 計 教授 (北研究棟 3階 B315もしくはB322)	健康長寿や在宅医療、生活習慣病の管理などの研究に興味をお持ちの方、気軽にお越しください。	当日、研究室訪問できない場合は、メールでの相談にも応じます。 kamide@sahs.med.osaka-u.ac.jp

研究室	教員	在室時間	対応者(場所)	参加者のみなさんへ	備考
統合保健看護科学分野 高度がん看護専門看護師コース					
高度がん看護 専門看護師コース	荒尾教授 山本瀬奈准教授 間城特任助教	荒尾: 10:30~12:00 *山本瀬奈准教授 は学会出張で不在	荒尾 晴恵 教授 間城 特任助教 (北研究棟 5階 B515)	高度な実践力をもつがん看護専門看護師を目指すコース です。 このコースは、がん看護の臨床経験が必要です。	面談は随時対応しますので、メールでご相談 ください。 s-yamamoto@sahs.med.osaka- u.ac.jp(山本瀬奈)
統合保健看護科学分野 助産師教育課程(コース)					
助産師教育課程(コース)	助産学・リプロダクティブヘルス、母性胎児科学、ウィメンズヘルス科学の いずれかの教員が研究指導を担当します。各教室の教員の在室時間に面 接をお受けください。			助産師の国家試験受験資格を取得できるコースです。 このコースは、大学院入学までに看護師国家資格の取得 が必要です。	当日、研究室訪問ができない場合は、遠藤教 授、白石教授に連絡し、面接を受けてくださ い。
統合保健看護科学分野 保健師教育課程(コース)					
保健師教育課程(コース)	定員12名中8名は、公衆衛生看護学、地域ヘルスケアシステム科学、ヘル スプロモーション・システム科学のいずれかの教員が研究指導を担当しま す。その他の教員を希望する場合、4名まで受け入れ可能です。 保健師教育課程については、全体の説明会終了後、別途説明資料を配布 し、概要と注意点をご説明します。			保健師の国家試験受験資格を取得できるコースです。 このコースは、大学院入学までに看護師国家資格の取得 が必要です。	希望する教員の研究室訪問のみでかまいませ ん。左記研究室の教員全員に面接を受ける必 要はありません。 ただし、出願前には、第1志望の教員と保健師 コース責任者(蔭山 kageyama@sahs.med.osaka- u.ac.jp) と面談しておく必要があります。
統合保健看護科学分野 ナースプラクティショナー教育プログラム					
ナースプラクティショナー 教育プログラム	清水教授 武用教授 竹屋教授 上野教授 山川准教授	10:30~12:00	清水 安子 教授 (北研究棟 2階 第4講義室)	ナースプラクティショナー(JANPU-NP)および診療看 護師(NP)資格認定審査受験資格を得ることができる コースです。 このコースは、看護の臨床経験が必要です。	いつでもメールでご相談ください。 np-program@sahs.med.osaka- u.ac.jp

研究室	教員	在室時間	対応者(場所)	参加者のみなさんへ	備考
医療画像技術科学分野 生体物理工学講座					
分子イメージング学	福地教授	10:30~12:30	福地 一樹 教授 (南研究棟/2階 D203室)	ファントムを用いた核医学(主にPET)の検査技術の改良に取り組んでいます。	いつでもメールでご相談下さい。 fukuchi.kazuki.sahs.med@osaka-u.ac.jp
生体機能イメージング	小山内教授	10:30~16:00	小山内 実 教授/田村 篤史 助教 (南研究棟/2階 D208室 またはD218室)	神経活動や生体機能情報のマルチスケール・マルチモーダル計測による脳機能発現メカニズム解明を目指しています。他分野からの応募も歓迎します。連携研究機関の脳情報通信融合研究センターに設置された連携分野「医用画像解析学」に興味をお持ちの方も当日お越し頂くか、事前に小山内宛ご連絡ください。	ご相談、ご訪問はいつでも歓迎しますので、当日訪問できない方はメールでご相談ください。 osanai@sahs.med.osaka-u.ac.jp
医学物理学	西尾教授	13:00~16:00	西尾 禎治 教授 (南研究棟/2階 D207室)	医学物理学研究室では、臨床現場や大学・研究所等で活躍出来る高度医学物理士の研究教育と人材育成を行っています。粒子線治療に関する医学物理学研究を中核とし、学外機関及び企業との連携体制で、医療ニーズから生まれる先端的なシーズ研究を実施しております。	いつでもメールでご相談下さい。 nishio@sahs.med.osaka-u.ac.jp
放射線情報学	沼崎准教授	13:00~16:00	沼崎 穂高准教授 (南研究棟/2階 D209室)	放射線診断分野に関して医用画像の解析、新たな診断支援法の開発、放射線治療分野に関して、放射線治療症例の全国的な収集と解析を行っています。	当日、研究室に訪問できない場合は、メールでご相談ください。 numasaki@sahs.med.osaka-u.ac.jp
放射線治療生物学	高橋豊教授	15:10~16:00	高橋 豊 教授 (南研究棟/5階 D508室)	主にがんの放射線治療(光子線、重粒子線、ホウ素中性子捕捉療法など)の治療効果の向上、有害事象低減を目指した生物学を研究しています。上記に関係して医学専攻放射線治療学教室と密に連携して、幅広い研究を行っています。がんプロフェッショナル養成プランに属し、医学物理士認定コースにもなっており、臨床現場や大学・研究所等で活躍出来る高度医学物理士の研究教育と人材育成も行っています。	いつでもご相談ください。 ytakahashi@sahs.med.osaka-u.ac.jp
臨床画像医学	大西教授	15:00~16:00	大西裕満 教授 (南研究棟/2階 D204室)	当研究室では最新のCT、MRIを用いて、臨床にすぐに役立つものから基礎的な検討まで幅広く画像診断に関する研究を行っています。	当研究室にご興味のある方は以下までメールでご連絡ください。 h-onishi@sahs.med.osaka-u.ac.jp (上記の☆マークはアットマークに変えてください)
医用光学	近江教授	10:30~12:00	近江雅人 教授 (南研究棟/2階 D206室)	当研究室では、光断層イメージング(OCT)を用いて生理学分野および皮膚科学分野への応用や高速化などの技術開発の研究を行っています。	当日、研究室に訪問できない場合は、メールでご相談ください。 ohmi@sahs.med.osaka-u.ac.jp

研究室	教員	在室時間	対応者(場所)	参加者のみなさんへ	備考
先端画像技術学	齋藤准教授	当日不在	齋藤茂芳 准教授 (南研究棟/1階 D108室)	MRIを用いた研究を行っています。7T-MRIを用いた基礎研究や前臨床研究を幅広く行っています。	見学等随時歓迎します。詳細は齋藤まで。 saito@sahs.med.osaka-u.ac.jp
病態超音波医学	鎌田教授	当日不在	鎌田佳宏 教授 (南研究棟/5階 D509室)	消化器疾患の病態解析と超音波検査を結びつけた研究を行っています。詳しくは、HPをご覧ください。 (https://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/advancedgh/index.html)	出張のため当日不在です。遠慮無く、メールください。ykamada@sahs.med.osaka-u.ac.jp
医用磁気共鳴学	木村准教授	10:30~12:00	木村 敦臣 准教授 (南研究棟/1階 D106室)	MRIの超高感度化を達成し、新しい肺機能診断法を開発しました。 現在は、がんや肺線維症の診断・治療への応用を目指しています。	メールアドレスを記します。 kimura@sahs.med.osaka-u.ac.jp
画像科学技術	石田教授	当日不在	石田 隆行教授 (南研究棟/2階 D205室)	人工知能(AI)や高度な画像処理を用いたコンピュータ支援診断システムを開発しています。興味のある方は、お尋ねください。	連絡アドレス tishida@sahs.med.osaka-u.ac.jp

研究室	教員	在室時間	対応者(場所)	参加者のみなさんへ	備考
医療検査技術科学分野 生体病態情報科学講座					
心血管代謝学	福原教授 山本浩靖准教授	13:00~16:00	福原 淳範 教授 (南研究棟/5階 D505室)	脂肪細胞が産生するアディポサイトカインの研究を基盤として、肥満病態の形成に関与する酸化ストレス、低酸素状態、炎症反応の分子機構を解明し、新たな治療法の開発を目指しています。	福原淳範: fukuhara@sahs.med.osaka-u.ac.jp までご相談下さい。
臨床神経生理学	高橋正紀教授 久保田准教授	10:30~14:00	高橋 正紀教授/ 久保田 智哉准教授 (南研究棟/5階 D503室)	電気生理学、分子生物学、遺伝学的手法を用いて脳・神経・骨格筋の疾患に関して、「分子」から「こころ」まで幅広い研究を行っています。	当日来られない場合などには、メールで相談ください。連絡アドレス: mtakahas@sahs.med.osaka-u.ac.jp
病原微生物・ マイクロバイオーーム学	岡本教授	13:00~16:00	岡本 成史 教授 (南研究棟/4階 D414室)	感染症を起こす病原細菌の原因の究明はもちろん、我々の身体の中に共生している細菌集団の構成変化によって感染症以外の疾患(がんや生活習慣病など)を引き起こす可能性とその原因についても研究しています。	メールでの相談や5/16以外の研究室訪問を希望したい方は、メールにてお問合せ下さい。 連絡先 sokamoto@sahs.med.osaka-u.ac.jp
分子生化学	近藤准教授	13:00~16:00	近藤 純平 准教授 (南研究棟/4階 D405室)	新しい細胞培養技術(オルガノイド培養)などをもとに、がん・消化器疾患の診断/治療、予防医学に関連した研究を行っています。	
再生発生医学	辻川教授	15:00~16:00	辻川 元一教授 (南研究棟/3階 D305室)	主にiPS細胞を使った再生医療の研究が第一のテーマです。大阪大学眼科医学部はiPS細胞からの角膜上皮医療の臨床応用を世界で初めて行いました。新しい医療で看護の方々も興味がおありになるのではないのでしょうか。また、神経や上皮の発生といった研究も行っております。	元々が眼科出身の研究者で遺伝学を利用して再生、発生に関わる事だけでなく、神経、血管、炎症等の研究も行っています。ゼブラフィッシュという魚のモデルも使っています moto@ophthal.med.osaka-ac.jp
免疫造血制御学	尾路教授	12:00 ~15:00	尾路 祐介教授 (南研究棟/4階D408室)	「がん遺伝子の働き」「がんの免疫療法」「分子標的治療法」をテーマに基礎的な研究から患者さんを対象とした臨床研究まで行っています。	連絡アドレス:oji@sahs.med.osaka-u.ac.jp
分子病理学	山本浩文教授	13:00~15:00	山本 浩文教授/横山 雄起助教 (南研究棟/3階 D304室)	癌の分子病理学の研究をしています。	
予防診断学	渡邊幹夫教授	10:30~13:00	渡邊 幹夫教授/荒川 裕也講師 (南研究棟/4階 D412室)	ふたご、あるいは患者さんを対象に、疾病の発症や予後、あるいは臨床検査に及ぼす遺伝因子や環境因子を解明し、予知・予防可能な個別化医療の実現を目指しています。	他の日でも対応できますので、ご連絡ください。 連絡先:nabe@sahs.med.osaka-u.ac.jp Web:http://sahswww.med.osaka-u.ac.jp/~prevdiag/

研究室	教員	在室時間	対応者(場所)	参加者のみなさんへ	備考
統合保健看護科学分野/医療検査技術科学分野 遺伝カウンセリングコース					
遺伝カウンセリング コース	<p style="text-align: center;"> 関心のある研究室を訪問ください。 オンラインでの説明会も開催予定です。 申込み方法についてはコースホームページ(以下)に近日掲載します https://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/gc-course/sahswww/ 連絡先メールアドレス、gcc@sahs.med.osaka-u.ac.jp </p>			<p> 認定遺伝カウンセラーの受験資格を取得できるコースです。 統合保健看護科学プログラムに4つと医療検査技術科学プログラムに3つ、計7つの研究室があります。 </p>	<p> 出願までに希望する教員の面接を必ず受けてください。 なお、担当教員全員に面接を受ける必要はありません。 </p>